



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題	「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's Spirit”
中部部長主題	「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
金沢クラブ会長主題	「更なる絆をそだてよう！」 “Cultivate the Bonds of Friendship through the Service”

2017 5 月間強調 L T

今月の聖句(担当 山内ミハルさん)

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っています。

ローマの信徒への手紙8章28節

5月強調月間

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず！クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に着けて下さい。

船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都トップクラブ)

5月例会プログラム

とき	2017年5月18日(Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000(会員不要) ¥2,000(メネット)
司会	数澤輝夫君
開会・点鐘	西信之会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーハースデー	伊藤仁信副会長
ゲスト紹介	伊藤仁信君
食前の感謝	澁谷洋太郎君
スピーチ	宮丸慶子氏
	“健康よもやま話”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	山本達也君
YMCAの歌	一 同
閉会・点鐘	西信之会長

4月クラブ活動状況

第1例会(4月20日 Thu.)

メ ン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、山内、山本(浩)、山本(達)(10名)

出席率: 100%

メネット: 伊藤、数澤、澁谷、山本 (4名)

ゲスト: 川口中部部長、谷川書記、郷戸主査、四ヶ浦氏、山岸君、宮田君、村上君

(7名)

第2例会(4月3日 Mon.)

メ ン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、西、山内 (7名)

メネット: 朝倉、数澤 (2名)

ニコニコタイム 15,500円

クラブファンド 累計 262,500円

B Fポイント

切手 0g 累計 950g

現金 0円 累計 840円

会 長	西 信之	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	清水 淳	メネット会長	数澤淑子

第一例会: 毎月第三木曜日 18:30~20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会: 毎月1日 18:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

我が家の雨樋

山本 達也

よく日本で一番雨の日が多いといわれている金沢に住んでいますが、私はそんなに金沢が雨が多いとは思っていません。思っていないというより、生活していて雨による不自由さを感じないからでしょうか。近年は夜間に雨が降って、朝方路面がぬれていて日中は晴れか曇りでふっても小雨がすこしだけ、仕事をしていると雨が降ったのも分からないことが多いからでしょうか。夜中にザーと降り、大雨だと思っても、朝には雨が上がり晴れている日が多い。

近くの崖にある大きな木々から葉っぱが飛んできて、道路・庭・屋根に絨緞の様に敷き詰められます。特に夜間に雨風が強い火には最悪です。数年前に役所の人が崖の木々の枝先を切り落して下さってからは、飛散量は大変少なくなりましたが、それでも、ばらばらと飛んできています。

その被害を一番受けているのが、我が家の雨樋です。我が家の雨樋は建築業者さんが排水口にごみよけのあるものを付けてくださいましたが、便利なもの、考え抜いたものは以外と予期せぬものには弱いもので、そ



の排水口の異物よけに葉っぱが引っかかり、いっぱい折り重なり口をふさいでしまったのです。

そのため雨は雨樋いっぱい溜まり滝のように落ち始め、パシャパシャと大きな音を立て目覚まし代わりになってしまいました。大雨のときはバシャバシャです。雨樋のごみよけは業者が考え抜いて付いた物ですが、我が家では百害あって一利なしといえるものになってしまいました。

晴れた日に、雨樋やさんではなく、屋根やさんにきてもらい屋根に上って、雨樋の健康診断をしてもらいました。やはり排水口のごみよけに葉っぱがいっぱい引っかかり、雨樋にも葉っぱの古くなったものが堆積しておりました。診断が着いた所で雨樋の堆積物を取ってもらい、癌である排水口のごみ除けをすべて切り取っていただきました。

その後は大雨が降っても、雨樋からの音はしなくなり、我が家も安泰、私も心安らかに睡眠できるようになりました。人の考えの及ばないことはよくあること、いろいろ小細工をするより単純なほうがよい、使い勝手があるということを再認識いたしました。

宮丸 慶子氏のプロフィール

北陸学院短期大学食物栄養科卒業

管理栄養士

学校給食に4年間勤務

母校(北陸学院)で栄養士養成に30年間勤務

Happy Birthday

西 信之君 5月6日

幸正まり子さん 5月19日

【4月例会の報告】

4月例会は川口中部部長の訪問を受けることになりました。昨年からの新入会員の入会式の計画がありましたので、部長訪問を遅らせていただいて居りました。川口部長にとっては今期最後の部訪問となり、谷川中部書記と郷戸メネット主査が同行してくださり、更に3人の大学生がユースリーダーとして出席してくださったので、にぎやかで活気にあふれた例会となりました。また、入会式となりました。部役員の方に心から感謝いたします。



新入会の方は山本浩一郎さん。彼は 30 年ほど前、PFU 本社(石川県かほく市宇野気)に勤務のため、金沢に転居され、純美夫人の影響をうけて、金沢教会で内藤牧師から受洗、教会生活をはじめられました。当時教会の中に千葉正一長老と山内健司長老の二人がいて、二人はいわゆるこの世の職業(千葉は ICC の所長、山内は高校教諭)と教会生活に熱心に励む傍ら、もうひとつの青少年の健全育成の支援をスローガンとするワイズメンズクラブの活動を真面目にやっていることに心動かされたという。10 年ほどして横浜に帰られたが、この度第一線を退かれ、娘さんが家庭をもつ金沢に再度戻ってこられたのを機会に、今は亡き千葉、山内が所属した金沢クラブ入会を決意されたということであります。二人の先達が残した業績が、30 年以上も経って一つの新しい芽を育てたということに、神のご計画が人知をはるかに超えた何と壮大な出来事であろうと、感動を新たにしている私です。

(山内ミハル 記)

4 月例会は、現在金沢高等学校で講師をなさっている四ヶ浦弘氏に卓話をお願いしました。卓話が始まると同時に白衣の勝負服に着替え、やる気満々な様子でたくさんの化学実験を披露していただきました。見ている私たちが身をのり出すほどの驚きの実験ばかりで充実した時間となりました。

<金の街・金沢で ～金と銀の不思議を探る～ >

現在、「金沢・金の科学館」の代表でいらっしゃる四ヶ浦先生は今でも金沢高校で週に 2 回、6 時間スポーツ選考の高校生相手に化学を教えている。定年退職を迎えて 3 年目。先生がなぜ未だに化学の授業を教えるのか。それは化学が持つワクワク感や物質の不思議などを生徒が実感しているところが好きだからなのである。「石川の金の街・金沢」だからこそゆかりのある「金

をはじめとした金属を使った科学教育をこれからも広めていくつもりである。

「金の街・金沢」と言われる所以はもちろん、日本全国ではほぼ 100%のシェア率を誇る金箔があるからである。ちなみに金と銀とで希少価値を比べると、銀は 100 グラムで 7,000 円なのに対し、金はたった 5 グラムの小粒でも 25,000 円もする。そんな希少価値のある金は銀のように電気を通しやすいわけでもないのに、スマホなどの電化製品にも使われている。それは金そのものが安定しており、酸化しにくい丈夫な物質だからである。我々が住む金沢でも、かつて砂金を沢で洗って採ったと由来で現れているように今でも犀川、浅野川付近では砂金が採れるのである。テレビの「ブラタモリ」でも砂金を探す番組が放送されたほどである。



世の中にはたくさんの物質があり、そのほとんどが金属元素で構成されている。今回の卓話では様々な金属を紹介していただいた。まずナトリウムという金属は空気に触れるとすぐ酸化して錆びてしまうが、カッターで切ると表面が金属独特の光沢が見られた。水の中に入れると爆発するので石油中に保存しているという。そして今回は、放射線物質で有名なセシウムも見ることができた。

金 5 グラムで 165 枚の金箔が作れるが、中には偽物があったりする。金の見分け方として、金は青色の光をはね返す特徴があり、ライトを当てて確かめる。本物の純金はなかなか手に入らない貴重な物質で、安く売っている金塊は金メッキがしてあるだけのエセ金塊なのである。



金属の色は金の金色、銅の赤褐色とあと全部は銀色である。だから同じ銀色の金属を比較するのは難しい。その中でも今回は銀と白金の見分け方を教えていただいた。色々な方法があるが、銀は硫黄とよく反応して錆びる特徴があり、硫黄を入れることで見分けがつく。錆びついた銀板は食塩（塩化ナトリウム）とマグネシウムを使うとピカピカになる。ちなみに白金は現在でも白金電極で使われており、空気中の酸素と水素が反応して水を生成する。これからの燃料電池技術にも期待されている物質である。（文責 宮田 悠佑）



滋賀蒲生野クラブ・金沢クラブ 合同例会 2017 西 信之

4月8日9日と滋賀県栗東と信楽で上記合同例会が開催された。金沢クラブの参加者は、渋谷メン・数澤メン&メネット、伊藤メン、幸正メン、西の6名であった。朝の8時半頃レンタカー会社を出発、幸正メンの冷静に計算された運転で、11時半頃に菩提寺PAに到着し、待っておられた蒲生野クラブの皆さんと合流してから、「JA 栗東 田舎の元気や」で熱々の天ぷらや冷たいお造りなど多品目の昼食を摂った。山道を登って金勝寺に到着、霧のかかった森の参道を登って、奈良時代に開かれ平安時代に僧侶の育成官寺として整備された伽藍を順に見学、虚空蔵堂に置かれている虚

空蔵菩薩半跏像の帽子をかぶった貴族の様な写実的菩薩像には驚いた。多くの像が大きな1木から切り抜いたり、組み合わせたりした木造であり、良い状態で保存されていることに感心させられた。



夕方からは、三原交流委員長のご指導で、自然の花々を形を保ったまま脱水させたプリザーブドフラワー飾り造りを楽しんだ。



三原会長の点鐘で始まった合同例会では、近江牛



(?)のすき焼き等豪華なお皿が並び、出会いタイムでは参加者のスピーチに盛り上がり、楽しい交流が持てた。



宿泊は、5名がベッド、1名が畳の上となっており、あみだくじで最後の横棒線を斜めに引いた幸正メンが、見事に畳を当てて誰に対してか恨み節を繰り返したが、イビキをかいて寝込まれた。

翌朝に訪れた「MIHO MUSIUM」は、圧巻であった。よくぞ、この山の風景を変えずに巨大な地下空間美術館を造り、古代エジプト、メソポタミア、ギリシャ、インド、パキスタンの彫像等を集め、江戸時代の薩摩切り子ガラスの見事な品々を収集されたなど感心させられた。レセプション棟と美術館棟は、桜並木に続いた巨大な吊り橋と美しいトンネルで繋がれ、ループル美術館ガラスピラミッドの設計者 I.M. ベイ氏の設計で清水建設によって作られたという。切り子ガラスの繊細な細工の数々に感銘を受け、2世紀後半のパキスタンにあったギリシャ彫刻の影響が強い「ガンダーラ仏立像」には、初期の仏像が極めて写実的であることを学び、紀元前13世紀に作られ黄金、深い藍色や茶色の色彩を施された「隼頭神像」には、時空を超えた美術品のすばらしさを堪能させられた。

午後は、信楽の「魚仙」という大きな料亭で豪華な季節の点心を食し、信楽の登り窯見学の後、狸像などを購入して新名神に乗り、再び寄った菩提寺PAで別れを告げた。



このように素晴らしい合同例会を準備された三原ご夫妻や井上さんを初め、滋賀蒲生野クラブの皆さんには心より感謝したい。

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆中部評議員会が開催されます

日時：5月27日(土)

場所：名古屋YMCA会館

出席予定：山内次期中部部長、西次期中部書記

伊藤次期中部会計、 数澤次期中部事務局長

幸正次期会長 数澤淑子次期中部ネット主査

☆仙台広瀬川クラブとの交流会が開催されます

日時：5月13日(土)～14日(日)

プログラム：5月13日(土)

10:30 小松空港で出迎え

12:00 カップ寿司で昼食後、気多大社、妙成寺を見学

18:30 交流会「あまつぼ」

5月14日(日)

午前 フリー

10:15 教会の礼拝に参加

12:30 金沢教会に集合・昼食
兼六園、長町武家屋敷、東茶屋街など

18:00 小松空港へ

~~~~~ YMCAからのお知らせ ~~~~~

☆金沢YMCA《たけのこ掘り体験》2017

2017年4月29日(土)に金沢YMCA たけのこ掘り体験が行われました。

天気予報では荒れ模様となるというので、雨を覚悟していたのですが、なんとからっとした天気です。ホットしました。

今年はこの裏年あたり、北陸学院の竹やぶは申し訳なさそうな様子です。

参加者25名(子ども達は10名、保護者が6名、YMCAが2名、ワイズが金沢2名、犀川3名、影山さん2名)で賑やかに作業をはじめました。

今年の特徴はお昼がおいしかったことです。たけのこご飯、たけのこの煮付け、てんぷら、味噌汁と美味でした。みゆきメン、北さんの調理でした。

それにつけても影山さんのお元気に驚きました。小生はとてと及びません。来年の豊作を願って解散しました。

(澁谷洋太郎 記)

3月メネット会

“アフタヌーンティーは楽し”

3月30日(木)、お花見にはちょっと間のある爽やかな快晴の日の午後、大切な午後休診日を快くお茶会に充てて下さった山本夫妻に先ず感謝いたします。ウィークデーなればお仕事の方には申し訳ありませんでしたが、メネット会ゆえ、メネットさんが全員出席できる日を優先させていただきました。久しぶりに訪れた山本邸、玄関までのアプローチのオリーブの木(多分新築と同時位に植えられたと思われる)がみんな見事に成長して、もう実もつけているとのこと驚きました。

今回は簡単な「お茶会」として、来る9月に金沢で開催される中部部会の打ち合わせや、次回メネット会の小旅行の相談などをする予定でした。お忙しい山本さんは「紅茶でいい?クッキー位は用意します」と軽くおっしゃるので、それではとお言葉に甘えてみんなでフルーツを少し持参しました。



山本家のダイニングルーム&サロンはさながら英国式アフタヌーンティーを楽しむのにピッタリで、どんなホテルにも負けない本格的なティータイムを楽しみました。「アフタヌーンティー」とは英国の貴族の習慣が広く日常的になったもので、英国人氣質の正式マナーもあるらしいが、日本の茶道ほどのことはなく、要は美味しくお茶(紅茶)とお菓子を頂きながら楽しい時間を過ごすということでしょう。テーブルにはケーキスタンドにカラフルなマカロンなどスイーツが数

種類、典子メネットのお手製のキュウリを挟んだサンドイッチが盛られ、テーブルセッティングにも抜群のセンスの良さが感じられました。因みにキュウリのサンドイッチは英国ではアフタヌーンティーの定番だそうで、キュウリのサンドイッチから頂くのが正式な食べ方なんですって!知らなかった!さり気なく勧める典子メネット、さすがですね。でも、こだわらずに甘いお菓子から入って、サンドイッチに戻ってもOKなんです。私もサッパリした美味しいキュウリのサンドイッチでしめました。

紅茶はスタンダードな爽やかなものから甘い薫り豊かなフレーバーティまで、ポットを可愛いティーコージー(ポットの保温カバー)を被せて丁寧に淹れて下さり、一人ひとり違うウエッジウッドのティーカップで何杯もお代わりを頂き、ティータイムを満喫しました。この日の議事はあっちこちと飛びましたが、兎に角楽しい午後のひと時でした。

お茶会の出席者は朝倉夫妻、伊藤夫妻、澁谷夫妻、山内メン、山本夫妻、数澤夫妻の11名でした。

～数澤淑子～

6月の担当

聖句担当：山本 達也君
ブリテン執筆：西 信之君
山本 典子さん

【5月メネット会のお知らせ】

メネット会5月例会は久しぶりに温泉行きを計画いたしました。

金沢から一番近い温泉で、旅館は昔、竹久夢二が湯治のため泊っていた旅館として有名です。近くには竹久夢二館(常設)がり、現在、夢二の湯涌滞在100年を記念して、「夢二と同時代の美人画」が展示されています。期間は4月22日(土)～7月2日(日)までです。

メン・メネット揃ってご参加くださいますようお願いいたします。

場所：湯涌温泉「お宿やました」

日時：5月21日(日) チェックイン3時～随時
6時会食

22日(月) 朝食後自由解散

会費：約15,000円程度